



高校生の参加チームが産業用ロボットを使って、モノづくりの自動化に取り組む全国初の競技会です。

本県では、モノづくり現場の自動化を担うロボットシステムインテグレータ（通称「ロボット S1er(エスアイアー)」）の人材創出を目的として、「高校生ロボットシステムインテグレーション競技会」（略称「高校生ロボット S I リーグ」）を 2022 年度から実施しています。参加チームはロボット S1er 企業やロボットメーカーのサポートを受けながら、ロボットシステムの構築に取り組み、2022 年 12 月には、その成果発表として、愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）（常滑市）でロボットシステムの実演やプレゼンテーションを行います。

この競技会を契機として、次代のロボット産業を担う人材を育成し、ロボット産業の更なる発展を目指していきます。

○高校生ロボットシステムインテグレーション競技会（成果披露）開催日程
2022 年 12 月 10 日（土）、11 日（日）

どんな競技課題があるの？

部門	デンソーウェーブ	FUJI	三菱電機
テーマ	ボールペンの組み立て	お菓子の箱詰め	ギア部品の組み立て
基礎課題	ボールペンの上部品にキャップを装着し、ボールペンを組み立てる	バラバラに置かれたお菓子を画像認識し、トレイの所定位置に配置する	ラック（棒状の歯車）に刻まれている歯の向きに従い、ギアボックスにラックを挿し込む
イメージ			